

経営評価報告書[事業実績シート(各法人共通)]

(B)-1

1. 事業概要

事業名	コンベンションの誘致・支援業務(実施事業会計)			
目的及び内容	コンベンションの県内への誘致及びコンベンション開催に対する支援 (事業費のうち、補助金の大部分は、そのまま全額をコンベンション主催者に交付する補助金である。)			
目標 (値)	年間130件のコンベンションの誘致支援			
		H26年度	H27年度	H28年度
	目標値	120件	120件	130件
	実績値	136件	150件	169件

2. コスト等の推移

(単位:円)

区分	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(計画)	
コスト	86,349,936	77,677,494	109,454,861	120,205,000	
事業費	65,328,366	52,435,969	78,205,103	91,847,000	
財源内訳	補助金・負担金	50,993,910	44,750,227	70,661,520	73,265,000
	うち県分	30,654,000	28,523,804	42,000,000	50,000,000
	受託料等	1,862,129	1,098,198	1,913,787	1,800,000
	うち県分				
	(上記のうち指定管理料)				
	県が造成補助した運用財産の取崩収入				
	資産運用収入				
	使用料・入場料等				
	借入金				
その他(上記以外)	12,472,327	6,587,544	5,629,796	16,782,000	
人件費	21,021,570	25,241,525	31,249,758	28,358,000	
職員別内訳	役員、評議員	2,539,125	2,429,747	2,438,949	2,438,000
	正規職員、その他職員	18,482,445	22,811,778	28,810,809	25,920,000

3. 事業実績に対する評価等

指標に基づく評価	a	(評価の目安)	a: 目標を達成するとともに非常に効果があった b: かなり効果があった c: 効果が十分でなく手法を見直す必要がある d: 効果が出ておらず、事業そのものを見直す必要がある
説明	<p>コンベンションの県内での開催は、県内産業の振興や地域活性化など大きな社会的・経済的波及効果を生むが、現在、国内の都市間競争が激化している中、平成28年度の当財団のコンベンション誘致支援件数は、国際会議14件を含む169件であった。このことは、当財団が事務を代行している島根県の「島根学会等開催支援事業費補助金」、「島根県コンベンション開催支援事業費補助金」、及び松江市からの「松江市コンベンション開催支援補助金」など、学会や大会等を県内に誘致するための主催者交付金が活用できたことが大きく貢献できたものである。また、松江市がコンベンション主催者に看板・郷土芸能を提供するための受託事業も主催者の満足度向上に役立ち、今後のコンベンション誘致に向けたアピールができた。今後とも、これらの支援を有効活用しながら、県内への誘致活動を展開したい。</p> <p>平成23年度決算から新公益法人会計基準を採用している。</p>		